

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年1月16日(2020.1.16)

【公表番号】特表2019-503728(P2019-503728A)

【公表日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2019-006

【出願番号】特願2018-527876(P2018-527876)

【国際特許分類】

A 6 1 B	5/00	(2006.01)
A 6 3 B	71/06	(2006.01)
A 6 1 B	5/02	(2006.01)
A 6 1 B	5/0245	(2006.01)
A 6 1 B	5/11	(2006.01)
A 6 1 B	5/1455	(2006.01)
A 6 1 B	5/16	(2006.01)

【F I】

A 6 1 B	5/00	1 0 2 A
A 6 3 B	71/06	Z
A 6 1 B	5/02	F
A 6 1 B	5/0245	P
A 6 1 B	5/11	2 0 0
A 6 1 B	5/1455	
A 6 1 B	5/16	1 3 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年11月29日(2019.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ウェアラブルデバイスの外側で発生するローカル信号をワイヤレスに受信するためのワイヤレス受信器回路であって、前記ローカル信号は、複数のアクティビティのタイプの中から選択可能なアクティビティのタイプを示す情報を含む、ワイヤレス受信器回路と、

1つ又は複数の生理及び行動パラメータを感知するための、複数のセンサと、

受信した前記ローカル信号内の前記情報に基づいて前記アクティビティのタイプを自動的に決定するため、及び、前記決定に基づいて、前記1つ又は複数の生理及び行動パラメータに対応するデータを、前記複数のセンサのうちの1つ又は複数から受信するための、処理回路と、

を備える、ウェアラブルデバイス。

【請求項2】

決定された前記アクティビティのタイプは、前記ウェアラブルデバイスを着用している人物に関し、前記1つ又は複数の生理及び行動パラメータは、前記人物の身体機能又は前記人物の身体のすべて若しくは一部の動きに関連付けられる、請求項1に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項3】

前記アクティビティのタイプは、スポーツアクティビティのタイプ、エクササイズアク

ティビティのタイプ、レクリエーションアクティビティのタイプ、家事アクティビティのタイプ、ソーシャルアクティビティのタイプ、又は動きのないアクティビティのタイプを含む、請求項1に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項4】

前記ワイヤレス受信器回路は、無線周波数識別技術、近距離無線通信技術、又はBluetooth(登録商標)技術に従って、識別子情報で符号化された前記ローカル信号をワイヤレスに受信するためのものである、請求項1に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項5】

前記決定に基づいて、前記1つ又は複数の生理及び行動パラメータに対応するデータを、前記複数のセンサのうちの1つ又は複数から受信することは更に、前記アクティビティのタイプの決定に基づいて、前記1つ又は複数の生理及び行動パラメータを測定するための前記複数のセンサのサブセットを活動化することを含む、請求項1に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項6】

前記情報を、装置、又は前記装置に関連付けられた前記アクティビティのタイプに関連付ける、データ構造を記憶するためのメモリを更に備える、請求項1に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項7】

前記処理回路は更に、前記アクティビティのタイプの決定に基づいて、前記メモリ内に記憶された複数の選択可能なアルゴリズムのうちの1つを実行するためのものである、請求項6に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項8】

前記処理回路は更に、前記決定されたアクティビティのタイプに関連付けられた異なる動きを区別及び測定するためのものである、請求項7に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項9】

前記ワイヤレス受信器回路は更に、人物と直接又は間接的に接触している装置に取り付けられたタグから、前記ローカル信号を受信するためのものである、請求項1に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項10】

前記タグは、受動RFIDタグである、請求項9に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項11】

前記アクティビティのタイプは、前記タグに基づいて決定される、請求項9に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項12】

前記処理回路は更に、前記アクティビティのタイプを決定することに応答して、フィードバックを提供させるためのものである、請求項1に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項13】

前記処理回路は更に、前記生理及び行動パラメータが前記アクティビティのタイプに固有の実際のアクティビティを示す所定の閾値レベルに一致するか又はこれを超えることに基づいて、前記1つ又は複数の生理及び行動パラメータを記録するためのものである、請求項1に記載のウェアラブルデバイス。

【請求項14】

ウェアラブルデバイスの動作の方法であって、前記方法は、

前記ウェアラブルデバイスの外側で発生するローカル信号をワイヤレスに受信するステップであって、前記ローカル信号は、アクティビティのタイプを示す情報を含む、ワイヤレスに受信するステップと、

受信した前記ローカル信号内の前記情報に基づいて前記アクティビティのタイプを自動的に決定するステップと、

前記決定に基づいて、1つ又は複数の生理及び行動パラメータを感知するステップと、前記決定に基づいて、前記1つ又は複数の生理及び行動パラメータに対応するデータを

受信するステップと、
を有する、方法。

【請求項 1 5】

ウェアラブルデバイス上で動作するときに、前記ウェアラブルデバイスの外側で発生するローカル信号であって、アクティビティのタイプを示す情報を含むローカル信号を受信し、請求項 1 4 に記載の方法の前記決定するステップ、前記感知するステップ、及び前記受信するステップを実行するコンピュータプログラムコード手段を含む、コンピュータプログラム。